

ワークショップ成果作品 2026年4月29日 和紙、水彩

「みんなで柿の木を植えよう・描こう」と題し、楡木令子氏を講師に招き、被爆柿の木2世の植樹と協働制作のワークショップを実施、10名の子どもたちが参加した。子どもたちは、柿の苗木に「ゆめのき」と名前をつけ、苗木の10年後の姿を想像しながら和紙に一つの大きな柿の木を描いた。その上に楡木氏が描いた苗木の絵を貼り合わせて展示、背後からの光が二つの柿の木を浮かび上がらせている。

